

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

消防運営事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、三浦半島地区、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざす。

【事業の内容】

- (1) 消防運営事業
 - ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- (2) 福利厚生事業
 - ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防署所の総合的整備・充実(5-1-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
54,280	54,280	51,362		2,918
主な支出内訳				
・ 消防運営事業				
事務補助嘱託員報酬 1人				1,028
事務補助嘱託員費用弁償				140
普通旅費及び消防学校等研修旅費				1,728
各署所光熱水費				23,848
職員貸与被服費				7,736
各署所及び自動車電話等電信料				3,308
寝具類供給業務委託料				2,919
電子複写機等保守委託料				1,193
消防職員採用試験委託料				123
電子複写機等賃借料				137
神奈川県消防学校研修負担金				1,881
全国消防長会等負担金				552
・ 福利厚生事業				
職員福利厚生に係る事業委託料				4,790

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

職員給与費

【 消防総務課 】

【対象となる職員】

消防本部

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		2,350,486
・ 給料	一般職	902,753
	消防職職員	242人
	再任用(短時間)	2人
・ 職員手当等		1,149,400
	扶養手当	45,235
	地域手当	125,587
	通勤手当	23,016
	超過勤務手当	46,940
	休日給	88,341
	夜勤手当	17,551
	管理職手当	15,790
	特殊勤務手当	15,286
	期末勤勉手当	369,793
	住居手当	47,766
	退職手当	335,369
	管理職員特別勤務手当	1,601
	子ども手当	3,065
	児童手当	14,060
・ 共済費		
	市町村職員共済組合負担金	298,333

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

行事開催事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 自治会等

意図 各自治会、企業に対して消防の装備及び災害防ぎょ訓練等を展示し、広く防災意識の高揚を図るとともに、消防への理解と信頼を深めるため。

効果 各自治会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 行事開催事業

- ・市内各自治会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
194	194	194		0

主な支出内訳

・行事開催事業

消防出初式参加団体等報償金

150

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎消防一般の経費

消防施設管理事業	【 消防総務課 】
----------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保すると共に、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【事業の内容】

- (1) 消防施設管理事業
・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,417	28,417	26,396		2,021

主な支出内訳

・消防施設管理事業	
各署所維持修繕料	9,878
消防用設備等点検手数料	203
自家用電気工作物保安管理業務手数料	737
自家用発電機定期点検手数料	225
庁舎清掃管理業務委託料(本部 外8カ所)	15,120
ヒートポンプチャラー保守点検委託料	233

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎警防対策の経費

警防活動事業 【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【事業の内容】

(1) 警防活動事業

- ・警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

災害対応資機材の整備(5-1-4-⑪)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
29,784	29,920	28,121		1,799
主な支出内訳				
・警防活動事業				
防火水槽土地借用謝礼(38件)				114
普通旅費及び研修旅費				158
警防活動用消耗品費				4,140
消防車両燃料費				8,861
消防車両修繕料				4,856
高圧ガス容器耐圧検査手数料				698
高圧ガス製造所保安検査手数料				163
自動車等損害保険料				905
はしご車梯体点検委託料				399
軌道下消防用ホース横断施設定期点検等委託料				144
警防活動用備品購入費				6,578
神奈川県消防救助技術指導会負担金				57
神奈川県消防学校研修負担金				136
公課費(自動車重量税 18台)				592
公設防火水槽総数 277個				

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 5常備消防費

◎救急対策の経費

救急活動事業

【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 救急活動事業

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を目指した。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

救急業務の高度化の推進(5-1-4-⑤)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
13,237	13,101	12,516		585
主な支出内訳				
・救急活動事業				
救急救命士等研修旅費				555
傷病者収容書等印刷費				137
救急用医薬材料費				2,311
救急車搭載機器点検委託料				930
救急医療廃棄物廃棄処理委託料				184
メディカルコントロール指示等委託料				2,442
自動体外式除細動器(AED)賃借料				2,524
神奈川県消防学校研修負担金				707
メディカルコントロール協議会負担金				801
救急救命士養成負担金				460

◎指令業務の経費

指令活動事業	【 指令情報課 】
---------------	------------------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【事業の内容】

- (1) 指令活動事業
- ・市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
 - ・消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を実施した。
 - ・消防救急無線のデジタル化について、共通波の整備を県及び県内市町と共同で行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防救急デジタル無線設備等の整備(5-1-4-③)
 消防通信指令システムの運用(5-1-4-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
132,325	131,805	110,371		21,434
主な支出内訳				
・ 指令活動事業				
指令専用回線等電信料				8,874
無線機保守点検委託料				949
緊急情報システム保守点検委託料				20,803
発信地表示システム保守点検委託料				105
指令システム改修委託料				2,200
緊急情報システム賃借料				37,908
消防OAシステム賃借料				14,011
Eメール119番通報システム賃借料				177
災害緊急情報伝達装置賃借料				207
災害緊急情報鎌倉エフエム負担金				1,920
共通波整備負担金				20,130
主な特定財源				
・ 地方債				
				17,600

◎予防対策の経費

予防活動事業	【 予防課 】
--------	---------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 消防法令等に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【事業の内容】

(1) 予防活動事業

- ・火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,669	1,669	1,582		87

主な支出内訳

・ 予防活動事業

消防協力者報償費	14
消防学校等研修旅費	132
火災原因調査及び予防運動用消耗品費	585
住宅用火災警報器用パンフレット等印刷製本費	91
予防技術検定手数料	20
防火はしら作成・建植委託料	369
消防学校等研修負担金	372

◎消防団の経費

消防団運営事業	【 消防総務課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、また、団員の家族も含め福祉の増進並びに厚生を図り、消防使命の達成に資するため。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができるよう図る。

【事業の内容】

- (1) 消防団運営事業
 - ・ 消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
- (2) 団員福利厚生事業
 - ・ 消防団員及び家族を対象とした福利厚生事業を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

消防団(資機材)の充実(5-1-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
45,115	45,030	42,923		2,107
主な支出内訳				
・ 消防団運営事業				
消防団員報酬 434人				13,686
消防団員等公務災害補償等共済基金掛金				1,446
消防団員退職報償金				10,331
消防団員貸与被服費				324
分団器具置場各所修繕料				973
分団車両修繕料				1,657
消防団無線機保守点検委託料				372
分団器具置場賃借料				320
消防団資機材備品購入費				3,078
神奈川県消防協会負担金				1,453
消防団員退職報償負担金				8,448
・ 団員福利厚生事業				
消防団員家族慰安事業委託料				700

◎消防団の経費

消防団活動事業	【 消防総務課 】
---------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
 地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防団員等

意図 消防団活動の円滑化及び組織の活性化を図るため。

効果 消防力の充実強化をめざす。

【事業の内容】

- (1) 消防団活動事業
 - ・消防団員の出場費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- (2) 本団・分団助成事業
 - ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
20,499	20,584	20,385		199
主な支出内訳				
・ 消防団活動事業				
優良団員等報償金				110
年末年始特別警備報償金				516
消防団員出場費用弁償				14,169
小型動力ポンプ付積載車等燃料費				408
自動車保険料				503
公課費(自動車重量税 13台)				347
・ 本団・分団助成事業				
本団維持費交付金				1,780
分団維持費交付金				2,498

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

消火栓管理事業

【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【事業の内容】

(1) 消火栓管理事業

- ・消火栓の新設については、適地の水道管布設工事がなかったため未執行であった。
- ・水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,757	9,757	9,441		316

主な支出内訳

・消火栓管理事業

消火栓路面表示焼付塗装委託料

239

消火栓維持管理補償料(2,765基)

9,202

消火栓新設補償料

0

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

消防施設整備事業

【 消防総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心に暮らせるまちづくりを図る。

【事業の内容】

- (1) 消防施設整備事業
深沢出張所耐震診断の結果を踏まえ、耐震改修設計委託を見送った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

公共建築物の耐震化(0-II-4-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,000	4,000	0		4,000

主な支出内訳

- ・消防施設整備事業
深沢出張所耐震改修設計委託料

0

(款) 50消防費 (項) 5消防費 (目) 15消防施設費

◎消防施設の経費

車両購入事業

【 警防救急課 】

【総合計画上の位置づけ】

安全で快適な生活が送れるまち
地域安全:災害対策、交通事故や犯罪などへの安全対策が進められているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【事業の内容】

- (1) 車両購入事業
・各種緊急自動車の計画的な更新を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,128	72,347	72,156		191

主な支出内訳

・車両購入事業

化学車購入費	(大船消防署)	1台	56,805
小型動力ポンプ付積載車購入費	(第9・第17分団)	2台	15,162

主な特定財源

・地方債	64,700
------	--------

現有消防車両(平成25年3月31日現在)

常備消防分

はしご付消防自動車	2台
化学車	1台
水槽付消防ポンプ自動車	1台
消防ポンプ自動車	8台
高規格救急自動車	9台
普通救急自動車	1台
救助工作車	2台
トレーラー(水上オートバイ積載)	1台
査察車	2台
防災パトロール車	1台
防災搬送車	2台
指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2台
乗用車	1台
水上オートバイ	1台
その他の車両	3台

非常備消防分

小型動力ポンプ付積載車	28台
-------------	-----

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 5教育委員会費

◎教育委員会運営の経費

教育委員会運営事業	【 教育総務課 】
------------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち
生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【事業の内容】

(1) 教育委員会運営事業

- ・教育行政諸課題への対応を図るため、教育委員会定例会、臨時会等を開催した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,271	6,271	5,413		858
主な支出内訳				
・教育委員会運営事業				
委員長・委員報酬 4人				5,367
神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金				38

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎事務局の経費

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 人的庶務的管理を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【事業の内容】

(1) 事務局運営事業

- ・教育委員会事務局市職員の欠員、休職等に対して、業務に支障を来さぬよう非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・その他、事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
88,966	89,944	89,200		744
主な支出内訳				
・事務局運営事業				
非常勤嘱託員報酬				74,338
学校技能員 37人				35,383
学校給食調理員 36人				31,403
学校給食栄養士 1人				1,281
事務補助嘱託員 6人				6,169
外部評価者 3人				102
臨時的任用職員賃金				8,017
県都市教育長協議会等負担金				134

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎事務局の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課
・教育センター

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		555,878
・ 給料	一般職	192,211
	教育長	1人
	一般職職員	45人
	再任用(短時間)	1人
・ 職員手当等		296,979
	扶養手当	7,871
	地域手当	26,929
	通勤手当	4,434
	超過勤務手当	13,452
	管理職手当	7,562
	期末勤勉手当	79,915
	住居手当	7,805
	退職手当	147,221
	管理職員特別勤務手当	0
	子ども手当	365
	児童手当	1,425
・ 共済費		66,688
	市町村職員共済組合負担金	66,093
	社会保険料	122
	雇用保険料	473

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 10事務局費

◎学校施設管理の経費

学校施設管理事業	【 学校施設課 】
-----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 学校教育施設

意図 良好な学校教育施設の管理を行うため。

効果 学校教育施設に係る適切な財産管理等の事務を行う。

【事業の内容】

(1) 学校施設管理事業

- ・御成小学校旧講堂について、当面の安全対策を講じた。
- ・学校用地賃借事務、建物共済保険事務、警備委託事務など学校施設の管理事務を行った。
- ・小学校に学校警備員を配置し、児童の安全確保を図った。
- ・御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎を賃借した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

世界遺産ガイドンス施設の設置(2-1-6-③)

学校の安全対策(4-2-1-①)

学校施設の増築(御成小学校)(4-2-4-⑩)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
109,802	102,389	101,980		409
主な支出内訳				
・ 学校施設管理事業				
建物共済保険料				1,841
小学校警備業務委託料				31,167
御成小学校旧講堂屋根材等落下防止業務委託料				4,515
学校施設機械警備業務委託料				5,156
学校施設管理業務委託料				13,476
警備機器移設・再設置業務委託料				181
御成小学校仮設校舎賃借料				5,103
学校用地等賃借料				40,484

◎教職員の経費

教職員運営事業 【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【事業の内容】

- (1) 教職員運営事業
 - ・教職員の適正な人事配置を行った。
 - ・学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- (2) 福利厚生事業
 - ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
 - ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,423	11,423	10,604		819
主な支出内訳				
・教職員運営事業				
学校管理職研修会講師謝礼				35
神奈川県公立小中学校長会等負担金				1,773
・福利厚生事業				
県費負担教職員面接指導(産業医)謝礼				124
一日健康診断委託料				3,076
教職員福利厚生事業委託料				4,810
メンタルヘルス調査業務委託料				683

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

教育指導事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に進めるため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 教育指導運営事業

- ・ 障害のある児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由児童生徒の送迎バスを運行委託により実施した。
- ・ 各種会議及び協議会等に参加し、専門的資質の向上を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

小中一貫教育の推進 (4-2-2-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,589	8,589	8,236		353
主な支出内訳				
・ 教育指導運営事業				
就学支援委員会委員報酬 3人				120
肢体不自由学級送迎用バス運行業務委託料				7,215
各種研究会・研修会・大会等負担金				397

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

情報教育事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータ整備及びインターネット接続により、情報教育の推進・充実を図るため。

効果 情報教育の推進・充実を図る。

【事業の内容】

(1) 情報教育事業

- ・市立小・中学校の教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
63,171	58,235	58,235		0

主な支出内訳

・情報教育事業

小・中学校教育用コンピュータ等賃借料

57,739

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎教育指導の経費

教育支援事業	【 教育指導課 】
---------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
 学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、障害のある児童生徒への介助支援、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【事業の内容】

(1) 教育支援事業

- ・外国人英語講師、学級介助員、スクールアシスタント、日本語指導等協力者等を配置し学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実、読書活動の充実を図った。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習を実践した。
- ・各校において、独自の創意工夫による特色ある教育活動を実践した。
- ・小学校1年生に防犯ブザーを配付し、登下校時の安全を図った。
- ・少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・特別支援学級を整備し、障害のある児童生徒の教育の場の充実を図った。
 第一小学校(弱視学級)、西鎌倉小学校・第二中学校(知的障害学級及び自閉症・情緒障害学級)

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 児童生徒の安全対策(4-2-1-②)
- 少人数教育の充実(4-2-2-②)
- 学校図書館の充実(4-2-2-③)
- 特別支援学級の全校設置(4-2-2-⑦)
- 特別支援教育の推進(4-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
145,603	140,490	136,585		3,905
主な支出内訳				
・教育支援事業				
学級介助員報酬 26人				26,542
スクールアシスタント報酬 9人				10,775
特別支援教育巡回相談員報酬 3人				6,468
特別支援学級補助員報酬 2人				6,276
理学療法士報酬 3人				5,880
学校図書館専門員報酬 16人				16,474
読書活動推進員報酬 5人				2,851
外国人英語講師報酬 5人				14,869
小学校非常勤講師報酬 7人				17,253
学級支援員等協力者等謝礼				12,093
学校教育問題対策委員謝礼				75
非常勤嘱託員等費用弁償				6,385

消耗品費(防犯ブザー)	698
特別支援学級(第一小・西鎌倉小・第二中)初度調弁消耗品費	1,100
子ども鎌倉彫制作指導業務委託料	396
総合的な学習の時間等実践交付金	1,999

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

保健事務	【 学務課 】
-------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
 学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【事業の内容】

- (1) 保健事務
 ・児童生徒の健康の確保・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
59,699	59,699	58,511		1,188
主な支出内訳				
・保健事務				
学校医報酬 112人				33,880
学校薬剤師報酬 25人				4,580
判定委員会等委員謝礼(腎臓、心臓、結核対策)				1,340
飲料水等環境衛生検査手数料				389
就学時健康診断委託料				1,719
寄生虫検査業務委託料				521
腎臓病検診業務委託料				2,877
心臓病検診業務委託料				6,329
歯科保健指導業務委託料				2,001
検診器具滅菌配送業務委託料				1,789
心臓病検診				
		受診者(人)	金額	
一次検診	小学校	1,506	3,479	
	中学校	1,149	2,654	
	計	2,655	6,133	
二次検診	小学校	69	81	
(負荷心電図検査含)	中学校	85	115	
	計	154	196	
腎臓病検診				
		受診者(人)	金額	
一次・二次検診	小学校	8,029	1,984	
及び精密検診	中学校	3,232	814	
	計	11,261	2,798	
定期検尿				
	小学校	13	57	
	中学校	7	22	
	計	20	79	

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

就学事務	【 学務課 】
-------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
 学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。
 経済的に困難な高校生に対して支援を行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【事業の内容】

- (1) 就学事務
 - ・小中学校への就学決定や通学区域等を定めた。
- (2) 就学支援事業
 - ・県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
 - ・高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支給した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,265	11,265	10,004		1,261
主な支出内訳				
・ 就学事務				
就学通知用消耗品費				129
卒業証書等印刷製本費				184
・ 就学支援事業				
湘南地区高等学校定時制教育振興会負担金				126
高等学校等就学援助金 318人				9,540

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 15教育指導費

◎保健就学事務の経費

保険事務

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【事業の内容】

(1) 保険事務

- ・学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等の支出を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,036	12,036	11,778		258
主な支出内訳				
・ 保険事務				
学校災害賠償責任保険料				915
独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金				10,697
学校事故見舞金				0

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

相談室事業	【 教育センター 】
--------------	------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 幼児から青少年までの本人とその保護者等

意図 幼児から青少年までの本人とその保護者の、いじめや不登校・ひきこもりなどの悩みに対し、適切なカウンセリング・環境調整を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校・ひきこもりなどに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【事業の内容】

- (1) 相談室事業
 - ・教育センターの維持管理を行った。
- (2) 相談指導事業
 - ・電話・面接・訪問による相談業務を実施した。
- (3) 教育支援教室事業
 - ・教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充等)を実施した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

不登校・いじめなどの相談支援体制の充実(4-2-2-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,195	19,300	18,776		524
主な支出内訳				
・相談室事業				
教育センター相談室維持管理委託料				91
・相談指導事業				
教育相談員(訪問相談員)報酬 1人				1,248
教育センター教育相談員報酬 5人				6,240
スクールソーシャルワーカー報酬 1人				1,176
心のふれあい相談員謝礼				2,240
教育センタースーパーバイザー謝礼				240
メンタルフレンド謝礼				60
精神科医師相談謝礼				80
・教育支援教室事業				
教育支援教室教育支援員報酬 4人				5,928

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

調査研究研修事業	【 教育センター 】
----------	------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかに心豊かに暮らせるまち
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【事業の内容】

(1) 調査研究研修事業

- ・ 教員並びに幼稚園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・ 教育現場の諸課題に対応した研修会を実施し、教職員の資質の向上を図った。
- ・ 校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決に向けて支援した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

課題解決能力向上研修の実施(4-2-2-⑥)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,702	1,702	1,631		71
主な支出内訳				
・ 調査研究研修事業				
教育研究員報酬 2人				84
各種研究会・研修会講師謝礼				1,333
研究用図書等消耗品費				176

(款) 55教育費 (項) 5教育総務費 (目) 20教育センター費

◎教育センターの経費

教育情報事業

【 教育センター 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかに心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小・中学校の児童・生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科、社会科学習の副読本を発刊して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【事業の内容】

(1) 教育情報事業

- ・市内小・中学校の郷土学習の資料として、副読本を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を販売し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,044	4,044	3,913		131
主な支出内訳				
・教育情報事業				
小・中学校社会科、中学校理科副読本印刷製本費				3,843
「かまくら子ども風土記」販売委託料				70

◎就園の経費

就園支援事業	【 こどもみらい課 】
---------------	-------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 私立幼稚園へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実により子育て支援施策の充実が図られる。

【事業の内容】

(1) 就園支援事業

- ・ 幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励した。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、私立幼稚園における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 幼稚園就園支援事業の推進(4-1-4-⑥)
- 基幹業務システムの再整備(6-1-3-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
229,225	206,946	203,471		3,475
主な支出内訳				
・ 就園支援事業				
就園奨励費システム導入委託料				4,725
鎌倉私立幼稚園協会補助金				1,400
私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金				11,000
私立幼稚園等就園奨励費				186,282
主な特定財源				
・ 国県支出金				31,025

階層区分		人数	単価(年額/円)	金額(円)	
私立幼稚園	生活保護世帯	1人目	0	227,200	0
		2人目	0	267,000	0
		3人目	0	306,000	0
		新2人目	0	248,000	0
		新3人目	0	306,000	0
	市民税非課税世帯・ 市民税所得割額 非課税世帯	1人目	103	197,200	20,245,900
		2人目	3	252,000	756,000
		3人目	0	306,000	0
		新2人目	29	225,000	6,311,000
	市民税所得割額 77,100円以下の世帯	新3人目	11	306,000	3,087,500
		1人目	120	113,200	13,485,900
		2人目	4	210,000	840,000
		3人目	0	306,000	0
		新2人目	21	162,000	3,402,000
	市民税所得割額 211,200円以下の世帯	新3人目	2	306,000	540,000
1人目		655	63,200	41,114,200	
2人目		62	180,000	11,024,000	
3人目		0	306,000	0	
新2人目		288	115,000	32,943,700	
合計	12	306,000	3,570,000		
合計	1,310		137,320,200		

市単独区分

階層区分		人数	単価(年額/円)	金額(円)	
私立幼稚園	市民税所得割額 270,900円以下の世帯	1人目	253	32,000	8,078,900
		2人目	17	37,000	629,000
		3人目	1	42,000	42,000
		新2人目	137	37,000	5,051,700
		新3人目	9	42,000	378,000
	上記以外の世帯	1人目	630	31,000	19,276,000
		2人目	50	36,000	1,780,800
		3人目	1	41,000	21,900
		新2人目	335	36,000	11,942,400
		新3人目	27	41,000	1,093,300
小計	1,460		48,294,000		
幼稚園類似施設	生活保護世帯	1人目	0	151,400	0
		2人目	0	178,000	0
		3人目	0	204,000	0
		新2人目	0	165,300	0
		新3人目	0	204,000	0
	市民税非課税世帯・ 市民税所得割額 非課税世帯	1人目	1	131,400	78,000
		2人目	0	168,000	0
		3人目	0	204,000	0
		新2人目	0	150,000	0
	市民税所得割額 77,100円以下の世帯	新3人目	0	204,000	0
		1人目	0	75,400	0
		2人目	0	140,000	0
		3人目	0	204,000	0
		新2人目	0	108,000	0
	市民税所得割額 211,200円以下の世帯	新3人目	0	204,000	0
		1人目	1	42,100	42,100
		2人目	0	120,000	0
		3人目	0	204,000	0
		新2人目	1	76,600	76,600
	市民税所得割額 270,900円以下の世帯	新3人目	1	204,000	204,000
		1人目	1	21,300	11,400
		2人目	0	24,600	0
		3人目	0	28,000	0
新2人目		1	24,600	24,600	
上記以外の世帯	新3人目	0	28,000	0	
	1人目	7	20,600	144,200	
	2人目	1	24,000	24,000	
	3人目	0	27,300	0	
	新2人目	3	24,000	62,400	
小計	17		667,300		

(※1) 新2人目 … 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から1人就園の場合又は2人以上就園する場合の最年長者(第2子)

(※2) 新3人目 … 小学1～3年生の兄又は姉を1人有しており、かつ、同一世帯から2人以上就園する場合で(※1)以外の園児又は小学1～3年生に兄若しくは姉を2人以上有しており、かつ、同一世帯から1人以上就園する場合の園児(第3子以降)

(※3) 人数と単価の積が金額と一致しないのは、途中入退園者の単価(年額)を月割り等で算出し直していることがあるため。

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 小学校運営事業

- ・小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(教材・教具の整備)(4-2-4-⑪)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
91,772	91,772	91,205		567
主な支出内訳				
・小学校運営事業				
教材用他消耗品費				59,842
プロパンガス・灯油等燃料費				5,870
学校要覧等印刷製本費				1,397
校舎小破等修繕料				2,767
教材教具等備品修繕料				3,132
保健用医薬材料費				890
保健衛生用手数料				408
校舎維持等委託料				5,370
遊具点検委託料				832
備品廃棄処分委託料				425
教材用他備品購入費				7,734

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

小学校勤務職員(学校栄養士、学校給食調理員、学校技能員)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		276,687
・ 給料	一般職	143,433
	一般職職員	37人
	再任用(短時間)	6人
・ 職員手当等		86,714
	扶養手当	2,646
	地域手当	19,039
	通勤手当	4,295
	超過勤務手当	913
	特殊勤務手当	847
	期末勤勉手当	52,516
	住居手当	5,838
	子ども手当	90
	児童手当	530
・ 共済費		46,540
	公立学校共済組合負担金	45,923
	雇用保険料	617

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

給食事務

学務課

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【事業の内容】

(1) 給食事務

- ・より安全で安定した給食を実施した。
- ・学校栄養職員による「食に関する指導」を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・盆・備品)の更新を図った。
- ・給食食材の安全性を確保するため、放射性物質の測定を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
222,580	222,580	222,501		79
主な支出内訳				
・給食事務				
食器等給食関係消耗品費				5,316
給食用補充食器等				4,215
放射性物質測定用食材等				1,101
給食調理業務委託料(8校分)				184,457
深沢小学校				26,565
小坂小学校				22,869
山崎小学校				24,810
今泉小学校				19,558
玉縄小学校				22,520
西鎌倉小学校				25,022
腰越小学校				20,013
第一小学校				23,100
給食管理システム賃借料				1,435
給食用備品購入費				30,000

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 5学校管理費

◎小学校一般の経費

教育課題対応事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 研究・研修事業

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
730	730	710		20
主な支出内訳				
・研究・研修事業				
研究・研修講師謝礼				240
研究・研修関係消耗品費				270

◎小学校施設の経費

小学校施設管理運営事業	【 教育総務課・学校施設課 】
--------------------	-----------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
 学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校16校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

- (1) 小学校施設管理事業
 - ・施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため各種点検や修繕を実施した。
- (2) 小学校施設運営事業
 - ・市立小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
314,987	318,119	309,516		8,603
主な支出内訳				
・ 小学校施設管理事業				
ペンキ・木材等消耗品費				2,500
小学校各校維持修繕料				95,332
自家用電気工作物点検手数料				1,664
消防用設備等点検手数料				521
給食用小荷物専用昇降機点検手数料				857
浄化槽定期検査等手数料				920
トイレ清掃委託料				5,644
受水槽等清掃委託料				1,218
給食室換気扇等清掃委託料				1,152
植栽維持管理委託料				1,800
給食室ガス器具点検委託料				840
油汚泥収集・運搬委託料				1,616
油汚泥処分委託料				1,704
防火シャッター等保守点検等委託料				2,314
関谷小学校校舎外壁改修工事請負費				17,966
御成小学校ことばの教室ウッドデッキ改修工事請負費				11,067
大船小学校北棟屋上防水工事請負費				13,282
七里ガ浜小学校非常階段改修工事請負費				10,500
・ 小学校施設運営事業				
光熱水費				133,276
電信料				4,052
電話設備賃借料				1,291

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校の特別支援学級に通う児童

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【事業の内容】

(1) 特別支援教育事業

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・第一小学校および西鎌倉小学校特別支援学級の開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

特別支援学級の全校設置(4-2-2-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,246	6,114	6,108		6
主な支出内訳				
・特別支援教育事業				
教材用消耗品費				3,277
特別支援学級(第一小・西鎌倉小)初度調弁消耗品費				2,153
オージオメーター等点検委託料				284
特別支援学級(第一小・西鎌倉小)初度調弁備品購入費				169

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

教育振興助成事業

【 学務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【事業の内容】

(1) 教育振興助成事業

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級・ことばの教室等に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
66,539	66,539	63,116		3,423
主な支出内訳				
・ 教育振興助成事業				
要保護及び準要保護児童扶助費				
学用品費		958 件		10,285
通学用品費		792 件		1,654
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		958 件		1,399
校外活動費(宿泊を伴うもの)		156 件		469
新入学児童学用品費		160 件		3,184
修学旅行費		159 件		2,762
通学費		8 件		176
給食費		938 件		40,032
医療費				0
めがね検眼・購入費		38 件		668
特別支援教育就学奨励費				
学用品費		47 件		214
通学用品費		38 件		34
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		47 件		35
校外活動費(宿泊を伴うもの)		35 件		28
新入学児童学用品費		9 件		90
修学旅行費		5 件		43
通学費		35 件		658
給食費		45 件		956
言語・難聴通級費		95 件		429
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				1,206

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 15学校建設費

◎小学校施設整備の経費

小学校施設整備事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童が安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 小学校施設整備事業

- ・稲村ヶ崎小学校のトイレ改修工事を行った。
- ・第二、御成、七里ガ浜、小坂、大船、植木及び関谷小学校の管理諸室空調設備設置工事を行った。
- ・西鎌倉小学校の特別支援教室改修工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

特別支援学級の全校設置(4-2-2-⑦)

学校教育環境の充実(トイレ等改修)(4-2-4-④)

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
133,393	93,839	93,839		0
主な支出内訳				
・ 小学校施設整備事業				
稲村ヶ崎小学校トイレ改修工事請負費				41,559
第二小学校外6校管理諸室空調設備設置工事請負費				40,898
西鎌倉小学校特別支援教室改修工事請負費				11,382
主な特定財源				
・ 国県支出金				17,250
・ 地方債				48,800

(款) 55教育費 (項) 10小学校費 (目) 15学校建設費

◎小学校施設整備の経費

防災対策事業

【 学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立小学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 児童が安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 防災対策事業

- ・平成25年度に実施を予定していた第一小学校の屋上安全柵設置工事は、平成24年度の国庫補助事業となったため、所定の予算措置を行い、事業費及び国庫補助金について、翌年度へ繰越しを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
0	11,445	0	11,445	0

主な支出内訳

・ 防災対策事業

第一小学校屋上安全柵設置工事請負費(翌年度への繰越明許費)

0

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【事業の内容】

(1) 中学校運営事業

- ・中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(教材・教具の整備)(4-2-4-⑪)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
57,092	57,092	56,295		797
主な支出内訳				
・中学校運営事業				
教材用他消耗品費				36,702
プロパンガス・灯油等燃料費				2,718
学校要覧等印刷製本費				547
校舎小破等修繕料				1,923
教材教具等備品修繕料				2,208
保健用医薬材料費				415
保健衛生用手数料				248
校舎維持等委託料				3,587
体育器具点検委託料				83
備品廃棄処分委託料				489
教材用他備品購入費				6,011

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

職員給与費

【 教育総務課 】

【対象となる職員】

中学校勤務職員(学校技能員)

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費			91,226
・ 給料	一般職		48,809
	一般職職員	9人	
	再任用(短時間)	6人	
・ 職員手当等			28,822
	扶養手当		954
	地域手当		6,486
	通勤手当		1,214
	超過勤務手当		623
	特殊勤務手当		395
	期末勤勉手当		17,326
	住居手当		1,824
・ 共済費			13,595
	公立学校共済組合負担金		13,267
	雇用保険料		328

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校一般の経費

教育課題対応事業

【 教育指導課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【事業の内容】

(1) 研究・研修事業

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
378	378	378		0

主な支出内訳

・研究・研修事業

研究・研修講師謝礼

130

研究・研修関係消耗品費

151

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 5学校管理費

◎中学校施設の経費

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校9校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

(1) 中学校施設管理事業

- ・施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため各種点検や修繕を実施した。
- ・前年度からの繰越明許費により、玉縄中学校エレベーター設置工事を行った。
- ・御成中学校特別支援学級避難通路スロープ設置工事については、入札不調により年度内での竣工が困難になったため、翌年度へ繰越しを行った。

(2) 中学校施設運営事業

- ・市立中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
114,309	169,781	148,541	8,705	12,535
主な支出内訳				
・ 中学校施設管理事業				
ペンキ・木材等消耗品費				2,500
中学校各校維持修繕料				42,909
自家用電気工作物点検手数料				963
消防用設備等点検手数料				253
御成中学校エレベーター点検手数料				794
第二中学校エレベーター点検手数料				1,032
浄化槽定期検査等手数料				156
トイレ清掃委託料				2,250
受水槽等清掃委託料				450
漏水調査委託料				315
植栽維持管理委託料				1,800
浄化槽清掃委託料				670
体育館バスケットボールコートライン変更委託料				4,830
防火シャッター等保守点検等委託料				1,117
玉縄中学校エレベーター設置工事監理委託料(前年度からの繰越明許費)				860
玉縄中学校エレベーター設置工事請負費(前年度からの繰越明許費)				41,790
御成中学校特別支援学級避難通路スロープ設置工事請負費 (翌年度への繰越明許費)				0
・ 中学校施設運営事業				
光熱水費				42,260

電信料
電話設備賃借料

2,905
687

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【事業の内容】

(1) 特別支援教育事業

- ・特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。
- ・第二中学校特別支援学級の開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

特別支援学級の全校設置(4-2-2-⑦)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,240	3,240	3,238		2
主な支出内訳				
・特別支援教育事業				
教材用消耗品費				1,699
第二中学校特別支援学級初度調弁消耗品費				1,270
教材教具備品修繕料				13
第二中学校特別支援学級初度調弁備品購入費				230

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 10教育振興費

◎教育振興の経費

教育振興助成事業	【 学務課 】
-----------------	---------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
 学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【事業の内容】

- (1) 教育振興助成事業
- ・ 要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
 - ・ 特別支援学級に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
31,320	31,320	28,484		2,836
主な支出内訳				
・ 教育振興助成事業				
要保護及び準要保護生徒扶助費				
学用品費		494 件		10,427
通学用品費		323 件		683
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		494 件		1,048
校外活動費(宿泊を伴うもの)		194 件		920
新入学生徒学用品費		158 件		3,618
修学旅行費		147 件		6,720
通学費		4 件		360
給食費		137 件		1,476
医療費		1 件		19
めがね検眼・購入費		52 件		1,067
特別支援教育就学奨励費				
学用品費		35 件		341
通学用品費		26 件		25
校外活動費(宿泊を伴わないもの)		35 件		38
校外活動費(宿泊を伴うもの)		13 件		30
新入学生徒学用品費		9 件		103
修学旅行費		9 件		234
通学費		22 件		1,309
給食費		30 件		66
職場実習交通費				0
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				1,058

(款) 55教育費 (項) 15中学校費 (目) 15学校建設費

◎中学校施設整備の経費

中学校施設整備事業	【 学校施設課 】
------------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
学校教育:子どもたちの豊かな人間性や生きる力をはぐくめる教育が実現しているまち

【事業の目的】

対象 市立中学校

意図 安全で良好な教育環境を確保するため。

効果 生徒たちが安全・安心な状態で教育を受けられる環境を整える。

【事業の内容】

- (1) 中学校施設整備事業
 - ・大船中学校の改築に向けて、耐震診断・評価及び改築工事基本・実施設計業務委託を行うとともに、仮設校舎を賃借した。
 - ・岩瀬中学校の公共下水道接続工事、第一、御成及び手広中学校の管理諸室空調設備設置工事、並びに第二中学校の特別支援教室改修工事を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 特別支援学級の全校設置(4-2-2-⑦)
- 学校教育環境の充実(トイレ等改修)(4-2-4-④)
- 学校施設の改築(大船中学校)(4-2-4-⑧)
- 学校教育環境の充実(空調設備設置)(4-2-4-⑨)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
183,095	154,790	153,895		895
主な支出内訳				
・中学校施設整備事業				
大船中学校改築設計プロポーザル審査委員会委員報酬 5人				116
大船中学校改築検討協議会委員謝礼				37
大船中学校耐震診断・評価業務委託料				5,828
大船中学校改築工事基本・実施設計業務委託料				40,300
大船中学校事後家屋調査業務委託料				0
大船中学校仮設校舎賃借料				75,537
岩瀬中学校公共下水道接続工事請負費				9,345
第一中学校外2校管理諸室空調設備設置工事請負費				18,585
第二中学校特別支援教室改修工事請負費				4,147
主な特定財源				
・国県支出金				7,415
・地方債				11,100

◎社会教育一般の経費

社会教育運営事業

【 教育総務課・文化人権推進課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち
文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すとともに、美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【事業の内容】

- (1) 美術館建設準備事業
 - ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託などを行った。
 - ・(仮称)鎌倉美術館について検討した。
- (2) 教育文化施設建設基金積立金
 - ・教育文化施設建設の財源に充てるための基金を運用した。
- (3) 社会教育運営事務
 - ・社会教育委員会議を開催した。
 - ・社会教育振興事業、放課後子ども教室推進事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
 - ・旧前田邸の管理業務を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

(仮称)鎌倉美術館の整備(2-2-3-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,490	10,490	9,786		704
主な支出内訳				
・美術館建設準備事業				
美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 3人				32
美術品保管委託料				2,079
美術品搬送等委託料				106
・教育文化施設建設基金積立金				
教育文化施設建設基金利子積立金				1,714
・社会教育運営事務				
社会教育委員会議委員報酬 8人				366
社会教育指導員報酬 1人				1,495
事務嘱託員報酬 1人				1,320
社会教育振興事業(子ども写生大会、市PTA指導者研修会)報償費				71
放課後子ども教室運営委員会委員等報償費				970
旧前田邸管理用消耗品費				20

旧前田邸管理用光熱水費	29
旧前田邸各所修繕料	92
演奏会演奏委託料	180
家庭・地域の教育力活性化事業委託料	45
旧前田邸庭園管理委託料	243
旧前田邸機械警備委託料	195
旧前田邸室内等定期清掃委託料	0
市PTA連絡協議会補助金	181
市地域婦人団体連絡協議会補助金	47

主な特定財源

・ 国県支出金	480
---------	-----

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育一般の経費

職員給与費

職員課・教育総務課

【対象となる職員】

経営企画部文化人権推進課(文化施設担当)
こどもみらい部青少年課
教育部のうち教育総務課・中央図書館
文化財部

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		481,501
・ 給料	一般職	238,895
	一般職職員	52人
	再任用(短時間)	17人
・ 職員手当等		164,298
	扶養手当	2,817
	地域手当	32,257
	通勤手当	7,227
	超過勤務手当	10,944
	休日給	3,044
	管理職手当	5,519
	特殊勤務手当	99
	期末勤勉手当	91,669
	住居手当	9,897
	管理職員特別勤務手当	0
	子ども手当	150
	児童手当	675
・ 共済費		78,308
	市町村職員共済組合負担金	69,731
	社会保険料	5,892
	雇用保険料	2,685

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

吉屋信子記念館管理運営事業

【 教育総務課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えるとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設として市民等の学習の場として活用する。
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【事業の内容】

(1) 吉屋信子記念館管理運営事業

- ・吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設利用業務などを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,902	2,902	2,512		390

主な支出内訳

・吉屋信子記念館管理運営事業

吉屋信子記念館協議会委員報酬

0

記念館光熱水費

162

各所修繕料

499

庭園管理委託料

475

管理補助業務委託料

731

機械警備委託料

547

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 5社会教育総務費

◎社会教育施設の経費

鏑木清方記念美術館管理運営事業

【 文化人権推進課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【事業の内容】

- (1) 鏑木清方記念美術館運営事業
 - ・ 指定管理者制度により、美術館の効率的な管理運営を行った。
- (2) 鏑木清方記念美術館管理事業
 - ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
47,326	47,326	47,252		74
主な支出内訳				
・ 鏑木清方記念美術館運営事業				
指定管理料				45,300
指定管理者リスク分担金				7
・ 鏑木清方記念美術館管理事業				
施設維持修繕料				1,935
建物総合損害共済保険料				10

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

調査・整備事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【事業の内容】

(1) 調査・整備事業

- ・文化財の指定、指定文化財所有者への適正な管理に対する奨励金の交付、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行った。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。
- ・公有地化した史跡の維持管理を行った。
- ・国指定史跡の指定検討のため西瓜ヶ谷地域のやぐら群の詳細分布調査を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡への指定及び指定の検討(2-1-2-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
116,901	110,889	107,545		3,344
主な支出内訳				
・調査・整備事業				
文化財専門委員報酬 10人				308
市内遺跡発掘調査研究嘱託員報酬 2人				4,509
事務補助嘱託員報酬 1人				496
出土品整理アルバイト賃金				4,200
発掘調査員賃金				41,076
出土品整理調査員賃金				2,286
出土品点検・管理作業員賃金				8,814
市指定文化財管理奨励金				2,290
出土品整理保管箱等発掘関係消耗品費				2,273
埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費				1,550
出土遺物保存処理業務委託料				278
史跡管理柵設置業務委託料				217
確認調査発掘削業務委託料				1,689
分室警備業務委託料				321
発掘調査作業業務委託料				9,084
花粉分析等業務委託料				281
空中写真撮影業務委託料				189
史跡等維持管理委託料				2,605
庚申塔等整備等業務委託料				95
出土品保管箱運搬業務委託料				179

出土品保管箱運搬作業業務委託料	860
発掘調査用機材運搬業務委託料	275
分室敷地内草刈り業務委託料	0
文化財分室管理業務委託料	1,922
コピー機保守業務委託料	31
出土遺物水洗い等業務委託料	13,419
発掘調査用機材賃借料	533
文化財システム用パソコン賃借料	1,905
主な特定財源	
・ 国県支出金	65,037

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

史跡買収事業	【 文化財課 】
--------	----------

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の民有地の100%公有地化を図る。

【事業の内容】

(1) 史跡買収事業

- ・国・県の補助を受け、史跡永福寺跡、史跡北条氏常盤亭跡、史跡鶴岡八幡宮境内の史跡買収を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

史跡の公有地化(2-1-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
353,686	311,565	311,564		1
主な支出内訳				
・ 史跡買収事業				
史跡永福寺跡				
土地鑑定・測量委託料				105
土地購入費				28,360
史跡北条氏常盤亭跡				
土地鑑定委託料				306
土地購入費				158,596
史跡鶴岡八幡宮境内				
土地建物等鑑定・測量委託料				599
土地購入費				94,435
建物等補償費				29,163
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				249,248
・ 地方債				
				46,600

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

文化財保存・修理助成事業

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【事業の内容】

(1) 文化財保存・修理助成事業

- ・指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な事業に対し補助を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

文化財の保存修理(国・県指定文化財)(2-1-4-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
28,323	28,489	27,931		558
主な支出内訳				
・文化財保存・修理助成事業				
面掛行列保存育成事業補助金				60
鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金				3,594
鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金				148
国指定重要文化財円覚寺文書保存修理事業補助金				265
鶴岡八幡宮収蔵庫保存修理事業補助金				2,006
国指定史跡鶴岡八幡宮境内環境整備事業補助金				12,777
国指定重要文化財石室善玖墨蹟他保存修理事業補助金				171
県指定重要文化財旧内海家住宅保存修理事業補助金				3,876
県指定重要文化財鶴岡八幡宮神輿保存修理事業補助金				4,264
県指定重要文化財英勝寺仏殿保存修理事業補助金				604
県指定重要文化財杉本寺観音堂保存修理事業補助金				166
市指定文化財緊急保存修理事業補助金				0

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

公開宣伝事業

文化財課

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【事業の内容】

(1) 公開宣伝事業

・郷土芸能大会、文化財めぐり、遺跡調査・研究発表会等の実施や、鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
840	840	726		114
主な支出内訳				
・公開宣伝事業				
郷土芸能大会消耗品費				38
「鎌倉の埋蔵文化財16」印刷製本費				164
郷土芸能大会ポスター等印刷製本費				132
市指定文化財標柱等設置委託料				103
郷土芸能大会舞台設置業務委託料				199
玉縄歴史情報の制作・展示事業補助金				30

◎保護整備の経費

永福寺跡環境整備事業	【 文化財課 】
-------------------	----------

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡永福寺跡

意図 国指定史跡永福寺跡保存整備基本計画に基づき史跡を保存・整備し、公開活用を図るため。

効果 歴史教育の場として学校教育や生涯学習に提供し、幅広く活用することができる。

【事業の内容】

(1) 永福寺跡環境整備事業

- ・国・県の補助を受け、国指定史跡永福寺跡の環境整備のため、三堂基壇復元整備工事、苑池復元整備積算等を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡永福寺跡の環境整備(2-1-2-②)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
197,297	142,077	140,802		1,275
主な支出内訳				
・永福寺跡環境整備事業				
史跡永福寺跡整備委員会謝礼				216
史跡永福寺跡三堂基壇復元助言謝礼				132
史跡永福寺跡警備設備等設置委託料				462
史跡永福寺跡三堂基壇復元工事監理業務委託料				7,392
史跡永福寺跡苑池復元整備積算等業務委託料				2,940
史跡永福寺跡三堂基壇復元工事請負費				129,600
主な特定財源				
・国県支出金				93,697
・地方債				34,100

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

博物館整備事業

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 博物館

意図 発掘調査出土品、民俗資料及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等の整理、保管、研究、公開及び学習の場となる博物館を開設するため。

効果 発掘調査出土品及び中世鎌倉を中心とした鎌倉の歴史資料等を基に中世鎌倉の研究成果を発信する。世界遺産登録に寄与する。

【事業の内容】

(1) 博物館整備事業

- ・発掘調査・研究体制の強化について検討を行った。
- ・埋蔵文化財センター整備に向けた体制について検討を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

博物館の整備(2-1-4-④)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,013	8,013	7,862		151
主な支出内訳				
・博物館整備事業				
市内遺跡発掘調査研究嘱託員報酬 1人				2,255
学識者等指導謝礼				0
発掘調査体制強化計画策定支援業務委託料				0
文化財課分室プレハブ賃借料				5,418

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 10文化財保護費

◎保護整備の経費

国指定史跡環境整備事業

【 文化財課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境:豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

【事業の目的】

対象 国指定史跡

意図 世界遺産登録の構成資産となる国指定史跡を整備し、保存・活用するため。

効果 世界遺産登録の構成資産となる国指定史跡の保存・活用を図る。

【事業の内容】

(1) 国指定史跡環境整備事業

・世界遺産登録の構成資産となる国指定史跡の環境整備を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

国指定史跡の環境整備(2-1-2-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,993	14,324	14,267		57
主な支出内訳				
・国指定史跡環境整備事業				
鎌倉市史跡等保存活用検討学識者等謝礼				60
史跡維持管理業務委託料				7,935
史跡北条氏常盤亭跡測量等調査委託料				1,134
史跡北条氏常盤亭跡地質調査及び地質解析等業務委託料				5,103

◎生涯学習センターの経費

生涯学習センター管理運営事業	【 教育総務課 】
----------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設作りを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【事業の内容】

- (1) 生涯学習センター運営事務
 - ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や図書の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。
- (2) 生涯学習センター管理事業
 - ・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。
- (3) 生涯学習センター推進事業
 - ・市民ボランティアである鎌倉市生涯学習推進委員会の企画運営による各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習センターフェスティバルの開催などの推進事業を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

鎌倉生涯学習センターの改修(4-3-3-⑧)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
172,335	172,335	167,027		5,308
主な支出内訳				
・生涯学習センター運営事務				
生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 21人				21,766
一般事務用・センター運営用消耗品費				1,782
・生涯学習センター管理事業				
鎌倉生涯学習センター等光熱水費				12,189
鎌倉生涯学習センターホール舞台機構修繕料				1,890
玉縄学習センター音響・照明設備修繕料				3,045
各所修繕料				7,489
鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料				26,211
鎌倉生涯学習センター設備保守点検委託料				2,391
鎌倉生涯学習センターホールピアノ保守点検委託料				100
鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料				13,674
深沢学習センター舞台吊物保守点検委託料				63
玉縄学習センター分室総合管理業務委託料				7,396
玉縄学習センター分室設備保守点検委託料				142
玉縄学習センター分室自動ドア保守点検委託料				38
コピー機保守点検等委託料				225

機械警備業務委託料	389
学校開放施設管理委託料	5,417
鎌倉生涯学習センター土地賃借料	31,018
生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	8,228

・生涯学習センター推進事業

事務補助嘱託員報酬 4人	4,113
生涯学習センターフェスティバル等報償費	260
生涯学習推進事業実施委託料	10,732
大学等公開講座事業委託料	200

・生涯学習センター利用状況

鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター
9,180件	3,709件	5,594件	3,408件	5,983件
283,026人	48,843人	94,224人	43,218人	105,997人

合計 27,874件

575,308人

・生涯学習センター事業(延人数)

	鎌倉生涯 学習センター	腰越 学習センター	深沢 学習センター	大船 学習センター	玉縄 学習センター
学習センターフェスティバル	8,830	1,967	4,520	2,129	3,351
推進事業のイベント・講座	4,115	1,166	1,780	1,407	1,679
合計	12,945	3,133	6,300	3,536	5,030

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	1	177
生涯学習教養セミナー	10	261

(鎌倉女子大学)

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 20青少年育成費

◎青少年育成の経費

育成事業	【 青少年課 】
-------------	----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
 青少年育成: 青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。
 青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため。
 青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを図る。
 青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。
 青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【事業の内容】

- (1) 育成事業
- ・研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
 - ・キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。
 - ・成人のつどいを実施した。
 - ・子ども・若者育成プラン推進のため推進協議会を開催した。
 - ・各中学校区を中心に市内をパトロールした。

【中事業に含まれる実施計画事業】

子ども・若者育成プランの推進(4-4-1-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,851	6,851	5,978		873
主な支出内訳				
・ 育成事業				
青少年指導員報酬 66人				1,773
青少年問題協議会委員報酬				0
街頭指導員報酬 12人				189
子ども・若者育成プラン推進協議会委員謝礼				174
啓発事業講師謝礼				120
育成事業委託料				500
ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料				40
成人のつどい事業委託料				1,406
芸術館使用料				242
青少年指導員連絡協議会補助金				417
青少年協会補助金				0
子ども会補助金				903
主な特定財源				
・ 国県支出金				
				238

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 20青少年育成費

◎青少年施設の経費

青少年会館管理運営事業

【 青少年課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
青少年育成:青少年が健全に成長・発達しているまち

【事業の目的】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【事業の内容】

- (1) 青少年会館運営事業
 - ・様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。
- (2) 青少年会館管理事業
 - ・鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
37,598	36,599	35,316		1,283
主な支出内訳				
・青少年会館運営事業				
会館嘱託員報酬 5人				7,632
会館事務補助嘱託員報酬 3人				3,084
臨時的任用職員賃金				1,630
各種講座の講師謝礼				2,598
会館嘱託員等費用弁償				637
会館運営用消耗品費				399
・青少年会館管理事業				
会館管理用消耗品費				332
会館光熱水費				4,495
青少年会館維持修繕料				4,879
鎌倉青少年会館昇降機設備点検手数料				743
消防用設備点検等手数料				675
会館清掃委託料				2,674
会館夜間等管理業務委託料				2,548
会館機械警備委託料				1,000
鎌倉青少年会館空調設備点検委託料				420
会館自動ドア点検等委託料				793
簡易印刷機等賃借料				403
青少年会館講座用備品購入費				116

◎図書館の経費

図書館管理運営事業	【 中央図書館 】
------------------	-----------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち
生涯学習:学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、生活に則した教養等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【事業の内容】

- (1) 資料収集・貸出事業
 - ・効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- (2) 図書館運営事務
 - ・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- (3) 図書館管理事業
 - ・図書館施設の維持管理を行った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

- 図書館利用サービスの充実(4-3-3-②)
- ブックスタート事業の推進(4-3-3-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
136,611	136,811	134,454		2,357
主な支出内訳				
・資料収集・貸出事業				
近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人				1,680
一般図書資料等消耗品費				31,945
巡回業務等委託料				3,984
コンピュータ機器等賃借料				23,416
有料データベース使用料				760
鎌倉市図書館振興基金寄付積立金				680
・図書館運営事務				
図書館協議会委員報酬 4人				168
図書館業務嘱託員報酬 37人				43,824
図書館業務嘱託員費用弁償				2,118
資料整理文具等消耗品費				1,235
ブックスタート図書等消耗品費				1,285
・図書館管理事業				
図書館光熱水費				4,963
各所修繕料				2,285
電信料				523

総合管理業務委託料	7,308
設備等保守管理業務(夜間開館分)委託料	195
総合警備業務委託料	476
電動書架保守点検業務委託料	144
ボイラー清掃等業務委託料	135
冷凍機保守点検業務委託料	139
各種水槽清掃業務等委託料	314

平成24年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	23,562点
〃 寄贈を受けた資料	8,773点
〃 廃棄した資料	34,934点
所蔵資料数	609,050点

・貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	102,371人	延136,634人	457,297冊(点)	325,967件
腰越図書館		延66,215人	238,590冊(点)	21,064件
深沢図書館		延78,074人	264,705冊(点)	23,296件
大船図書館		延99,078人	330,937冊(点)	24,845件
玉縄図書館		延65,598人	228,260冊(点)	17,931件
小計	102,371人	延445,599人	1,519,789冊(点)	413,103件
団体貸出	9団体		2,619冊(点)	
合計	102,371人、9団体	延445,599人	1,522,408冊(点)	413,103件

・その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	12,011件	64,046枚
腰越図書館	6,005件	7,402枚
深沢図書館	8,873件	9,250枚
大船図書館	11,266件	11,773枚
玉縄図書館	8,259件	4,758枚
合計	46,414件	97,229枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	151 点
視覚障害者用録音テープ	1,317 点
デイジー(視覚障害者用CD)	105 点
貸出機器数	288 台

・行事实施状況

	実施回数	参加人員
おはなし会	173 回	1,900 人
ブックスタート	48 回	1,987 人
講演会	27 回	521 人

◎国宝館の経費

国宝館管理運営事業

鎌倉国宝館

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

歴史環境: 豊かな歴史的遺産が大切に保全され、伝統的な文化が保存・継承されているまち

健やかで心豊かに暮らせるまち

生涯学習: 学ぶ意欲を持つ市民が学習することのできる機会や場が得られているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝7件45点、重文92件889点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、4,800点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【事業の内容】

(1) 国宝館運営事業

- ・ 国宝館を円滑に運営するため国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。

(2) 資料収集・展示出版事業

- ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。

(3) 国宝館管理事業

- ・ 国宝館の適切な維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
69,899	68,683	64,920		3,763
主な支出内訳				
・ 国宝館運営事業				
国宝館協議会委員報酬 6人				94
非常勤特別職員報酬 1人				3,240
学芸嘱託員報酬 1人				1,944
学芸業務補助臨時的任用職員賃金				1,396
非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償				117
パソコン保守委託料				25
氏家浮世絵コレクション補助金				519
・ 資料収集・展示出版事業				
出品等謝礼				1,918
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費				2,813
美術品運搬料				2,784
展示補助業務委託料				378
展示案内看板・懸垂幕製作委託料				231
資料撮影業務委託料				210
・ 国宝館管理事業				
国宝館光熱水費				7,772

国宝館空調機冷水チラー修繕料	2,930
国宝館展示場出入口階段手摺取付修繕料	641
国宝館ハロゲン化物消火設備取替修繕料	3,040
各所修繕料	1,805
昇降機保守検査等手数料	1,114
総合管理業務委託料	16,057
空調設備自動制御機器保守点検委託料	1,437
空調設備保守点検委託料	574
殺虫燻蒸委託料	2,581
機械警備委託料	309
正月臨時開館業務委託料	240
自動ドア保守点検等委託料	475
土地賃借料	8,437

名 称	会 期	日 数		入 場 者 数	観 覧 料
		日	人		
『ひな人形』	～4/1	1	255	85,200	
平常展	4/6～4/15	9	1,548	373,200	
『鎌倉の至宝－国宝・重要文化財－』	4/19～5/27	35	11,413	4,362,050	
平常展	5/31～7/1	28	6,373	1,207,100	
平常展	7/5～7/29	22	4,194	1,070,600	
『仏像入門～ミホトケをヒモトケ～』	8/2～9/9	34	7,259	2,473,850	
『国宝鶴岡八幡宮古神宝』	9/14～10/14	27	6,439	1,957,290	
『古都鎌倉と武家文化』	10/20～12/2	38	14,599	5,146,610	
『肉筆浮世絵の美－氏家浮世絵コレクション－』	1/1～2/11	37	6,606	2,041,070	
『ひな人形』	2/16～3/31	38	8,364	2,669,230	
合 計		269	67,050	21,386,200	

(款) 55教育費 (項) 20社会教育費 (目) 35文学館費

◎文学館の経費

文学館管理運営事業

【 文化人権推進課 】

【総合計画上の位置づけ】

歴史を継承し、文化を創造するまち

文化:文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【事業の内容】

(1) 文学館管理事業

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
71,848	71,848	70,976		872

主な支出内訳

・ 文学館管理事業

ハロゲン化物消火設備取替修繕料

1,312

各所修繕料

2,503

建物総合損害共済保険料

104

指定管理料

67,000

指定管理者リスク分担金

57

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

保健体育運営事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 保健体育運営事務

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツ振興基本計画の改定について、スポーツ推進審議会に諮問した。
- ・ スポーツ事故見舞金及びスポーツ事故損害賠償金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,865	20,747	20,259		488
主な支出内訳				
・ 保健体育運営事務				
スポーツ推進審議会委員報酬 7人				114
スポーツ推進委員報酬 64人				3,021
事務補助嘱託員報酬 2人				1,835
スポーツ推進委員費用弁償				42
事務補助嘱託員費用弁償				165
スポーツ事故見舞金				1,130
体育協会補助金				2,985
レクリエーション協会補助金				177
スポーツ事故損害賠償金				10,089

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

職員給与費

職員課

【対象となる職員】

市民活動部スポーツ課

【職員給与費】

(単位:千円)

職員給与費		63,932
・ 給料	一般職	30,874
	一般職職員	7人
	再任用(短時間)	1人
・ 職員手当等		23,119
	扶養手当	882
	地域手当	4,260
	通勤手当	573
	超過勤務手当	2,433
	休日給	57
	管理職手当	914
	期末勤勉手当	12,556
	住居手当	1,380
	管理職員特別勤務手当	64
・ 共済費		9,939
	市町村職員共済組合負担金	9,905
	雇用保険料	34

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

各種スポーツ行事事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【事業の内容】

(1) 各種スポーツ行事事業

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成なども行い、地域に根付いたスポーツの促進を図った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,800	7,714	7,561		153
主な支出内訳				
・各種スポーツ行事事業				
体育指導員報酬 1人				1,289
講師謝礼				205
地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料				4,317
生涯スポーツ普及事業委託料				177
スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料				155
健康ウォーク開催委託料				200
競技スポーツ推進事業委託料				1,175

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 5保健体育総務費

◎保健体育一般の経費

学校体育施設開放事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民スポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【事業の内容】

(1) 学校体育施設開放事業

・学校の体育館・校庭・プールを地域に開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
17,866	17,761	16,387		1,374

主な支出内訳

・学校体育施設開放事業

学校体育施設開放消耗品費	680
手広中学校体育館床修繕料	242
運営協議会業務委託料	375
学校プール監視業務委託料	14,889
夜間照明設備保守点検業務委託料	189

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 10体育施設費

◎体育施設の経費

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【事業の内容】

(1) 体育施設運営事業

・市民の「だれもが」「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの運用を行った。

(2) 体育施設管理事業

・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。

・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行うとともに、公募により次期指定管理者の選定を行った。

・平成23年度から事故繰越となった大船体育館バスケット装置修繕を完了した。

【中事業に含まれる実施計画事業】

生涯学習施設のネットワーク化(スポーツ施設)(4-5-3-②)

体育館等の修繕(4-5-3-③)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
165,720	166,879	156,655		10,224
主な支出内訳				
・ 体育施設運営事業				
スポーツ施設予約システムインターネット利用電信料				954
スポーツ施設予約システム機器賃借料				1,305
縣市町村電子自治体共同運営負担金				2,940
・ 体育施設管理事業				
指定管理者選定委員会委員報酬 5人				131
スポーツ施設関係消耗品費				2,620
光熱水費				8,665
スポーツ施設各所修繕料				8,613
鎌倉体育館給水設備修繕料				4,599
大船体育館バスケット装置修繕料(前年度からの事故繰越)				1,187
スポーツ施設機械警備委託料				372
バスケットボールゴール保守点検業務委託料				203
西御門テニスコート管理業務委託料				3,809
深沢多目的スポーツ広場仮設トイレ清掃業務委託料				157

スポーツ施設指定管理料	81,015
見田記念体育館機械警備委託料	244
駐車場料金徴収委託料	1,365
鎌倉海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料	275
鎌倉海浜公園水泳プール監視等業務委託料	15,645
鎌倉海浜公園水泳プール機械警備委託料	492
鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料	248
鎌倉海浜公園水泳プール自動券売機保守点検業務委託料	52
駐車場管制設備賃借料	5,291
西御門テニスコート土地賃借料	2,174
鎌倉海浜公園水泳プール更衣室棟等賃借料	12,516
指定管理者減免補填負担金	1,116
指定管理者利用料補填負担金	43
指定管理者リスク分担金	0

(款) 55教育費 (項) 25保健体育費 (目) 10体育施設費

◎体育施設の経費

体育施設整備事業	【 スポーツ課 】
-----------------	------------------

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

スポーツ・レクリエーション:市民が自らの健康状態に応じてスポーツやレクリエーションを楽しむことができるまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【事業の内容】

(1) 体育施設整備事業

- ・市民が身近でスポーツを行えるようにするため、PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。

(2) スポーツ施設建設基金積立金

- ・スポーツ施設を建設するための基金を運用した。
- ・寄附金を基金に積み立てた。

【中事業に含まれる実施計画事業】

スポーツ施設の整備(4-5-3-①)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
86,858	86,885	85,556		1,329

主な支出内訳

・体育施設整備事業

運営協議会委員謝礼	0
温水プール管理運営委託料	1,871
温水プール施設賃借料	83,229
PFI事業者リスク分担金	304

・スポーツ施設建設基金積立金

スポーツ施設建設基金利子積立金	148
スポーツ施設建設基金寄附積立金	4

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 5元金

◎長期債償還の経費

元金償還金	【 財政課 】
--------------	---------

【事業の内容】

- (1) 元金償還金
 ・長期債に係る元金償還金を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,964,705	3,966,000	3,965,958		42

主な支出内訳

・元金償還金

財政融資資金償還金	2,537,828
地方公共団体金融機構償還金	8,215
旧郵政公社資金償還金	818,492
全国市有物件災害共済会償還金	33,644
神奈川県市町村振興協会償還金	222,781
神奈川県償還金	140,215
市中銀行等償還金	204,783

平成24年度借入状況

事業名	借入額	借入先	
第一小学校区子ども会館・ 子どもの家整備事業	121,200	神奈川県	24,000
		市町村振興協会	97,200
腰越漁港改修整備事業	105,200	財政融資資金	105,200
大船駅東口エレベーター等整備工事	15,500	財政融資資金	15,500
道路新設改良事業	67,700	財政融資資金	67,700
公園緑地事業	841,000	財政融資資金	828,400
		市町村振興協会	12,600
消防車両購入事業	64,700	市町村振興協会	64,700
共通波整備負担金	17,600	市町村振興協会	17,600
学校教育施設等整備事業	59,900	財政融資資金	59,900
史跡永福寺跡環境整備事業	34,100	財政融資資金	34,100
史跡土地購入事業	46,600	財政融資資金	46,600
臨時財政対策債	490,000	財政融資資金	490,000
合 計	1,863,500		

23年度末現在高	24年度償還額	24年度借入額	24年度末現在高
42,417,282	3,965,958	1,863,500	40,314,824

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎長期債償還の経費

支払利子	【	財政課	】
------	---	-----	---

【事業の内容】

- (1) 支払利子
 - ・長期債償還に伴う利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
732,750	691,744	691,728		16

主な支出内訳

・支払利子	
財政融資資金利子	411,145
地方公共団体金融機構利子	2,224
旧郵政公社資金利子	167,307
全国市有物件災害共済会利子	323
神奈川県市町村振興協会利子	46,709
神奈川県利子	19,239
市中銀行等利子	44,781

(款) 60公債費 (項) 5公債費 (目) 10利子

◎一時借入金の経費

借入金利子

【

財政課

】

【事業の内容】

(1) 借入金利子

・ 財政調整基金等の繰替運用に伴う利子を支出した。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
352	1,056	549		507

主な支出内訳

・ 借入金利子

一時借入金利子

549

(款)65諸支出金 (項)5土地開発公社費 (目)5土地開発公社費

◎鎌倉市土地開発公社の経費

利子負担金

【 管財課 】

【事業の内容】

(1) 利子負担金

- ・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
43,809	23,450	23,391		59

主な支出内訳

・利子負担金

鎌倉市土地開発公社利子負担金

23,391

(款)65諸支出金 (項)5土地開発公社費 (目)5土地開発公社費

◎鎌倉市土地開発公社の経費

貸付金

【 財政課 】

【事業の内容】

(1) 貸付金

・鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、資金の貸付けを行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000,000	1,000,000	1,000,000		0

主な支出内訳

・貸付金

鎌倉市土地開発公社貸付金

1,000,000